

全世界平和勢力と連帯し

日米韓核安保強化反対!

世界核軍縮の流れに呼応し、

核防条約即時無条件批准—

平和共存外交への転換をせまり、

アジア集団安保へ前進しよう!

全市大の学生諸君へ 8月欧州軍国主義の歴史
的成敗、NATOの危殆、4月北トナム解放、S
EATOの段階的解体という平和と平和共存の限
りない前進は今や南口主の諸国にまで波及し、つ
め反共冷戦政策はまさに破産へと追いかけられてい
る。だが、南口主は自己の利益保持のために必
ずのまず返して見せろんとしている。米は北ト
ム以降の新アジア戦略を打ち出し、日米韓の軍事
同盟強化を求めている。三不—フォード会談、9
月に韓閣僚会談における新韓日条約の承認、日米
安保の堅持、朴政権に対する経済援助の確保は、
まさに、アジアに残された唯一の米タイライ政権
「韓」日米政権を何となく生命維持せんとする策動
に他ならない。併せて朴は自らの危殆に際して「火
からの脅威」を叫び、日米、とりわけ日本か
らの経済的・政治的援助を引き出さんとしている。
総じてみれば南口主の策動は、全世界で疑いも
なく確立されつつある緊張緩和の流れに逆行し、
朝鮮半島での緊張激化、核戦争挑発をあり、全
世界平和勢力からの反響をうけている。8月ベル
ーのりマで開催された非同盟諸国会談において、

10.21 国際反戦デーに決起せよ

「韓」日の参加は拒否され、北朝鮮の参加は承認されて
いる。このことは現在用いられている口連における在韓
口連軍解決案の勝利を裏付けるものとして注目され
る必要がある。口連舞台における様々な動きは、概
して全世界の平和勢力は、朝鮮半島の南口主への介入
を一掃すべく前進している。一方、南口主は、シム・ジ
ンジャーをして「核拡散政策」案を撤回させるに至っ
ている。我々は口連決議の目的を達成する中、在韓、口
連軍解決なら在韓米軍撤退の方向に進めなければならない。

また日本南口主は、北米韓条約締結以降、所与
佐藤・ニフソン会談（韓日条約の承認）など一貫して
「韓日」の倒、北朝鮮政策をとり続け、朴への干
渉、経済援助を行ってきた。だが平和勢力の圧倒
的攻撃、朴の孤立の中で、経済的援助、政治的援助を
後退せざるを得ず、また、北と等距離外交路線も
一方で揺らぐざるを得なくなっている。であるが故に
我々は、日本が反共冷戦体制への志向を打ち限り、日
本の朴への干渉を中止させ、日本が自核武装阻止
核防条約即時無条件批准、現行口連承認に基づく日ソ
日朝、日越平和条約締結へ、ア

民主主義学生同盟

新時代
全国機関紙
近日発売65号

アジア集団安保へと前進しなければならぬ。世界の潮流は
欧州集団安保に見られる。緊張緩和の定着化であり、それ
はソ連をはじめとするSALT(戦略核兵器制限交渉)の
前進、全面核実験全面禁止決定の提案という軍縮によつて
更に促進されている。

10.21国際反戦デー 日米韓軍事同盟強化反対！掲
げ市を全力で支援しよう！

学友諸君！雇用拡大、生活擁護を掲げ「百日メモ」等
戦前の的を射ている総評行作は10.21国際
反戦デーに「反核、反暴行、反自衛隊、三不内閣糾弾、
秋田勝利！」のスローガンの下決起せんとしている。三
本内閣は国内においては、オ4次不況対策のもとに一方
での独占へのくわてやり政策、他方での米価、住宅家賃
市バス、大学奨学金増給金に際しては受益者負担を徹
底させ更なる増収増強、勤労人民の要求の抑り橋で
にやう。そして立ち上がる人民に対しては政治反動で
この戦後最大の恐慌を乗り切らんとしている。そして対
外的には韓口問題に見られる如くアジアにおける帝国主
義の塔として新植民地主義的、反共冷戦的外交を維持せ
んとしている。

学友諸君！市女においては昨年以來、大学祭、新歌集
はじめ、工自、朝鮮文化研究会、平和反戦学生会、EII
AB(有)を中心に、日韓問題の取り組みが進められ、今
大大学祭においても「アジア情勢シンポジウム」が開催されてい
る。また昨年在日韓口領事館への抗議行動などを行った
これらの団体は、今秋においても朝鮮総連の提議した5
000名署名にも積極的に関わり、市女3000名を運
成している。更に代わる前には現在「朝鮮問題を考える
会」として朝鮮問題に関心を覚える学友を結集させてい
る。我々はこの団体を断固支持し、「日米韓軍事同盟強化
反対！在韓口連軍解体！在韓米軍は即時撤退せよ！政府
は朴へのテコ入れを即時中止せよ！」のスローガンの下
市女全力をもつて10.21に決起しなければならぬ。

だが学友諸君！残念なことに「テモクラット」派、
「学生共闘」派の諸君がセクト主義は、大衆運動の健全な発
展とその統一を妨げている。

「テモクラ」派は「アジア集団安保、軍縮の環だ」とし
て、宣伝、戦略スローガンをもち出し、現実のバトナム

以降のアジアにおける反戦平和運動の緊急且つ中心的
課題であるところの日米韓軍事同盟強化との対決を回
避している。また学友の日韓を固く広範なエネルギー
に信頼をかける「それだけでは未定的に不十分だ」と
して結局、安眠のスローガン、位置付けに大衆運動を
引き回すセクト主義を露骨に表わしている。

平和反戦学生会は、10.8に市女実行会を用き、そ
の中で工自他メンバーから「日米韓…で統一行動
めざろう」という問題提起に対して、何ら答えることな
がなく、また当日今週はじめに実行会を再度持つ
との確認も放棄している。このことは従来の平和反戦
学生会の立場にも反するものであると判断をせざるを
得ず、我々は真しな対応を望むものである。

学生共闘」は、10.21を「学七値上げ阻止！三不
倒！」で固めようと呼びかけている。このことは、まさ
しく、原水禁世界大会学生階層別集会の統一行動決
議の遂行を放棄するものであり、平和運動の環を一切
明示しえない彼らの破産の陰影である。オズに、学
七に固まっていたすらに民衆意識もあり、その大衆的
自衛運動の方向を忘れず、全てを三不倒に流し込
む議会主義である。

学友諸君！代わるセクト主義と訣別し、以下のスロ
ーガン掲げ10.21に決起しよう！

||||| 21日 10月 |||||

☑ 日米韓軍事同盟強化反対！

▷在韓口連軍解体！在韓米軍は即時撤退せよ！

▷政府は朴への経済援助を即時中止せよ！

☑ 核実験全面停止に際しては締結！

☑ 独自核武装阻止！核防条約即時無条件批准！

☑ 4次防即時中止！

☑ 日韓条約放棄！日米安保放棄！

☑ 日朝、日越、日ソ条約を締結し、アジア集団安保
へ前進しよう！